

## 青森県生協連「2012年度 協同組合講座」開催報告

1. 日 時： 2011年12月10日(土) 10時～13時
2. 場 所： 青森県観水産ビル6F 研修室
3. 参 加：9生協・漁連の役職員79名(含む講師・事務局)  
コープあおもり(29名)青森県民生協(6名)青森県庁消費生協(6名)津軽保健生協(5名)青森保健生協(17名)弘大生協(2名)八戸医療生協(4名)全漁連(5名)県生協連(4名) 講師(1名)
4. 当日プログラム <司会:西田>

10:00～10:10	開会あいさつ(井筒智義 県生協連会長)
10:10～11:40	講演:「何故、今年が、国際協同組合年なのか」 講師:神田 健策 教授 弘前大学副学長・弘前大学農学生命科学部 教授(農学博士)
11:40～12:00	質問応答
12:00～13:00	昼食休憩 感想文作成 解散

5. 講演の要旨:現代社会の特徴、新「自由主義」と協同組合、東日本大震災のその後、TPP と地域経済、消費税増税と国民生活、平和問題について詳しく解説された後、「何故、今年が、国際協同組合年なのか」について「現在のゆがんだ資本主義を是正することが協同組合の役割」と論じ、最後に、我が国の協同組合運動から学ぶものとして「加川豊彦の協同組合思想」が紹介されました。参加者にとって、現代日本社会の問題点と生協の果たすべき役割の考え方を改めて学ぶ良い機会となりました。  
・午後:感想文を作成して散会しました。



講師の神田先生



講演の様子



講演の様子

<問い合わせ先>

青森県生協連 電話:017-766-1521